各　位

2025年10月８日

会社名　河　西　工　業　株　式　会　社
代表者名　代表取締役社長　社長役員　古川 幸二
（コード：７２５６　東証スタンダード）
問合せ先　取 締 役　専 務 役 員　小川　耕一
（ＴＥＬ：０４６７－７５－１１２５）

（開示事項の経過）特別損失の計上額の確定及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025年４月28日付の当社適時開示「特別損失の計上に関するお知らせ」に記載しておりました特別損失の内容につきまして、開示すべき金額が確定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1　特別損失の計上額の確定について

当社は、2025年４月28日付の適時開示「特別損失の計上に関するお知らせ」に記載しておりました特別損失の内容につきまして、以下の通り確定いたしました。尚、下線部金額が変更後及び追加された金額となります。

上記適時開示の中で、2025 年３月期の連結決算においてドイツ子会社の株式譲渡における特別損失を約12億円計上する予定である旨、お知らせしておりましたが、株式譲渡にかかる費用等の精査の結果、約２億円を追加で計上し、合計約14億円の特別損失を計上することとなりました。

同様に、米国子会社の事業用資産について、事業再建の観点等により収益性が低下したものにつき、約49億円の減損損失を計上する見込みとしておりましたが、正味売却価額を再評価した結果、事業用資産のうち不動産及びリース資産等において評価額が当初見通しより増価することが判明いたしました。その結果 、減損損失は約31億円となりました。

2　特別損失の追加計上について

中国の子会社（開封河西）においても、事業再建の観点等により収益性が低下したものにつき、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、約８億円の減損損失を計上しました。

これらの処理を行うことにより将来の費用負担を軽減し収益改善に向けた基盤づくりに努めてまいります。

3　業績に与える影響

上記の特別損失の計上による業績の影響につきましては、本日公表の2025年３月期　決算短信〔日本基準〕（連結）に反映されております。

以　上